

2020年度 事業計画

(単位：円)

事業名		事業内容	予算	合計
公1	提供者側・利用者側双方の視点からの在宅医療等に関する調査研究への助成	①公募助成（一般枠）：テーマ問わず / 研究期間1年（半期：2,300万円）	46,000,000	72,500,000
		②公募助成（一般枠）：テーマ問わず / 研究期間2年 / 論文化が必須	13,000,000	
		③公募助成（指定枠）：テーマ指定 / 課題解決型実証研究 / 研究期間2年 / 論文化が必須 ※「在宅医療推進のための会」アンケートから3つのテーマを指定（400万円×3テーマ）	12,000,000	
		④在宅医療研究への助成の成果物評価委員会	1,500,000	
公2	在宅医療等に関する人材養成のための研修及びセミナーなどの事業への助成	①公募「市民の集い開催への助成」（1件あたり30万円/半期：各20件）	12,000,000	55,000,000
		②公募「研修・講習会への助成」（1件あたり50万円/半期：各15件）	15,000,000	
		③公募助成（指定枠）「在宅医療推進に寄与するモデル的な研修・セミナーへの助成」 / ※実施期間1年 ※国立長寿医療研究センター、放送大学からの申請（件数未定）	8,000,000	
		④公募助成（指定枠）「在宅医療推進のための学会等への共催」（半期：各1,000万円/件数未定）	20,000,000	
公3	テキスト等、在宅医療等に関する情報収集及び普及啓発事業の実施	①第16回在宅医療推進フォーラム（東京ビッグサイト）	16,000,000	60,040,000
		②全国11ブロックフォーラム（1ブロック：150万円） ※2019年度・東北ブロック延期(コロナウイルス感染拡大)のため、今年度に限り東北ブロックは2回開催	18,000,000	
		③令和2年度在宅医療関連講師人材養成事業（厚生労働省委託事業）	1,500,000	
		④ゆうみカレンダー（2021年版）頒布事業	6,000,000	
		⑤在宅医療等に関する普及啓発事業① 在宅医療に関する冊子、ポスター、DVD等の作成及び頒布	7,000,000	
		⑥在宅医療等に関する普及啓発事業② インターネット等を用いて、在宅医療等に関する情報等を円滑かつ効率的に提供するシステムの構築及び運用	4,500,000	
		⑦国際小児シンポジウム会議	7,040,000	
公4	その他在宅医療等の推進のために必要な事業の実施	①日本在宅ケアアライアンスへの委託事業（①アカデミックG ②ムーブメントG ③システムG ④エシックスG） ※多職種協働による食支援プロジェクト、災害時の在宅医療、介護職の専門性を検討する会を含む	30,000,000	49,000,000
		②2020年度在宅医療推進のための会（全4回開催）	7,500,000	
		③小児在宅医療推進のための会（東京7回開催、大阪3回開催、合同1回開催）	11,000,000	
		④大都市における地域包括ケアをつくる政策研究会（保険者シート最終報告） ※コロナウイルス感染拡大につき、2019年度内開催困難のため延期	500,000	

合計 236,540,000

# 収支予算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

(単位:円)

科 目	次 期 予 算 額	2020年3月期 予 想 決 算 額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益				
基本財産受取配当金	239,408,820	239,408,820	0	オートバックスセブン予想配当金 239,408千円 福岡県公債 額面1億円 (1.542% - 2034年5月26日) 1,542千円
基本財産受取利息	6,869,058	6,869,058	0	札幌市公債 額面1億円 (1.524% - 2034年5月27日) 1,524千円
②雑収益				
受取利息	1,000	1,000	0	北九州市公債 額面2億円 (1.529% - 2034年6月20日) 3,058千円
助成金返還収入	15,000,000	15,000,000	0	札幌市公債 額面5千万円 (1.490% - 2034年6月20日) 745千円
雑収入	0	0	0	
	261,278,878	261,278,878	0	
(2) 経常費用				
①事業費				
公益目的事業1	72,500,000	53,504,484	18,995,516	【公益目的事業1】
公益目的事業2	55,000,000	39,355,521	15,644,479	提供者側・利用者側双方の視点からの
公益目的事業3	60,040,000	38,047,633	21,992,367	在宅医療等に関する調査研究への助成
公益目的事業4	49,000,000	45,419,362	3,580,638	72,500千円
事業費用計	236,540,000	176,327,000	60,213,000	【公益目的事業2】
②管理費				在宅医療等に関する人材養成のための
役員報酬	4,000,000	3,000,000	1,000,000	研修及びセミナーなどの事業への助成
給料	6,000,000	5,944,000	56,000	55,000千円
退職金	0	0	0	
中小企業退職金共済	700,000	626,000	74,000	【公益目的事業3】
退職給付引当金繰入	500,000	494,000	6,000	テキスト等、在宅医療等に関する情報
法定福利費	1,200,000	1,075,334	124,666	収集及び普及啓発事業の実施
福利厚生費	160,000	145,028	14,972	60,040千円
研修費	100,000	63,110	36,890	
会議費	700,000	715,626	-15,626	【公益目的事業4】
旅費交通費	1,000,000	1,000,000	0	その他在宅医療等の推進のために必要
通信運搬費	1,200,000	1,232,905	-32,905	事業の実施
リース料	250,000	250,000	0	49,000千円
消耗什器備品費	200,000	200,000	0	
消耗品費	1,000,000	850,000	150,000	
印刷製本費	1,200,000	1,200,000	0	
諸謝金	2,600,000	2,352,000	248,000	
諸会費	140,000	74,000	66,000	
支払手数料	200,000	200,000	0	
交際費	7,000	7,000	0	
雑費	50,000	50,000	0	
地代家賃	3,729,000	3,729,000	0	
顧問料	5,000,000	2,534,000	2,466,000	
管理費計	29,936,000	25,742,003	4,193,997	
経常費用計	266,476,000	202,069,003	64,406,997	
当期経常増減額	-5,197,122	59,209,875	-64,406,997	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-5,197,122	59,209,875	-64,406,997	
一般正味財産期首残高	3,587,725,634	3,528,515,759	59,209,875	
一般正味財産期末残高	3,582,528,512	3,587,725,634	-5,197,122	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	4,529,457,290	4,529,457,290	0	
指定正味財産期末残高	4,529,457,290	4,529,457,290	0	
III 正味財産期末残高	8,111,985,802	8,117,182,924	-5,197,122	